

地蔵菩薩尊像



よみ	じぞうぼさつそんぞう
指定	市指定有形文化財
種別	彫刻
数量	1躯
所在地	御前崎市白羽
所有者	増船寺
指定日	昭和45年10月15日

詳細情報

材質 青銅製立像

解説

この地蔵菩薩尊像は、檀家である安西与左衛門が、神社仏閣参詣のため諸国を廻ったみちすがら、あるときあるところで光り輝く御光が眼前に現れ、「これは廻回巡礼のありがたい功德のあらわれである」と帰国して、『六十六部の供養』を行い、元文二年(1737)尊像を増船寺に寄進したと伝えられています。

尊像の背後には、『元文二年丁巳六月吉日 江戸之住 西村泉守作 六十六部供養 遠江国榛原郡白羽村願主安西与左衛門』と記されています。